

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ			3.9				6	7				12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ										12.6									
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・社屋に太陽光発電システムを設置し、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 ・公共施設の屋根に太陽光発電システムを設置し、発電を行っている。							7.2					13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・会社の敷地内にEVコンセントを設置している。 ・効率良く、車移動することで、ガソリンの消費を削減する。										12.2	13	14	15					
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に、汚職・贈収賄禁止に関する事項を記載している。															16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・社員に不正競争行為に関与しない方針を周知徹底している。															16			
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【予定】今後、知的財産権の取得・管理等を行っていく。								8.2	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・社員の個人情報に関しては、カギのついている場所に厳重に保管している。 ・顧客情報に関しては、社内でルールを定め、取扱いには十分に注意をするよう徹底している。															16			
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・自社では、鉱物の取扱いはしていません。																16		
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】今後、取引先業者との認識の共有、取り組みを推進していく。				5			8		10		12	13	14	15	16	17		
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・引渡し時には、製品の使用説明をしている。 ・お客様には、きちんと取扱説明書や保証書などを渡している。			3.9								12.4							
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・使用する材料は、各種認定マークのついているものを使用するよう心掛けている。									9									
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・太陽光発電システムやエコキュートなどの環境に配慮した製品や省エネ製品などの提案、販売を行っている。						6					12	13	14	15					
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・太陽光発電システムや蓄電池の提案、販売を行っている。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
32	社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・現場では、地域への影響を考え、把握し、適切な作業に努めている。				4						9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域のイベント(祭りなど)に毎年、携わっている。				4									11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地産地消、地産外販)している	チャレンジ												8	9		11	12	13				
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・毎朝の朝礼で、『社是・社訓・信条』、『経営理念』、『基本方針』、『行動理念』を全員で唱和している。										8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・全社員に法令遵守の重要性を周知している。																			16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	【予定】担当者や専門部署がないため、今後、体制を整備していく。																			16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・ステークホルダーとは、日頃から対話をし、コミュニケーションをとり、適切な対応ができるよう常に心掛けている。 ・お客様へ工事後にアンケート調査を行い、今後にかけるよう努めている。																			16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・緊急事態発生時(災害・事故発生時)の報告経路を社内に掲示し、社員への周知を行っている。 ・『緊急時連絡体制ポケットブック』を社員に配布し、日頃から所持するよう努めている。																			16	
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																				16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・事故や災害などに対応している保険に加入し、事業継続できる体制を整えている。												9		11		13 13.1			16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・一昨年に事業承継を行い、株式譲渡を実施した。 ・専門機関に相談しながら、今後も事業承継をする体制の検討を進めている。											8	9							17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)